

(計 画 名)	金沢・小松区域都市開発区域建設計画
(策 定 主 体)	石 川 県
(地域 の 課 題)	<p>環日本海地域の中心に位置するという地理的優位性を背景に、豊かな自然環境、豊富な観光余暇資源、質の高い伝統文化、高等教育機関の集積等の優れた資源的特性を十分に活用して、地域の活性化へとつなげていく必要がある。</p>
(計 画 の 概 要)	<p>(1) <u>多様な連携・交流を支える交通・情報通信基盤の整備</u> 北陸新幹線の整備、小松空港の地域グローバルゲートとしての整備、金沢港の物流拠点化を図り、連携・交流機能を強化する。 <u>県土ダブルラダー構想による道路網の整備等を図るとともに、北陸自動車道の（仮称）白山インターチェンジ・小松空港インターチェンジ設置事業の具体化を図る。</u> ブロードバンド基盤整備を進め、多様な情報通信サービスの高度化を目指す。</p> <p>(2) <u>世界に開かれた地域づくりと国際観光コンベンション都市づくり</u> 外国人留学生の受入れの拡充や国際交流施設・機能の充実を図るとともに、国際会議等の開催を促進するための支援制度の充実を図る。 食、祭り、歴史、文化財探訪、生活文化体験、自然探勝等の多様な目的に配慮し、<u>本区域ならではの味わいや良さを実感できる魅力ある観光地づくりの推進を図る。</u></p> <p>(3) <u>文化を活かした環日本海中核地域の形成</u> 兼六園と並ぶ<u>県都金沢のシンボルとなる金沢城公園の整備を進める。</u> 北陸新幹線金沢開業に向け、<u>金沢駅周辺においては、北陸の玄関口の一つとして、交流の拠点性を高めるとともに、中心市街地においては、にぎわいづくりや都心軸へ誘導するための施策に取り組む。</u> 金沢西部地区においては、北陸のみならず、環日本海も視野に入れた本店又は支店機能を有する業務系機能の集積を図る。</p> <p>(4) <u>安全、安心で活力と魅力ある地域づくりの推進</u> 街路事業、土地区画整理事業等を推進するとともに、北陸新幹線開業を見据えた駅前広場や道路等の駅周辺の基盤整備を図る。 <u>歩道、住宅等のバリアフリー化を推進するほか、住宅、下水道、都市公園、水辺環境等の整備を推進するとともに、スポーツ・レクリエーション施設や芸術文化施設の充実を図る。</u> <u>災害のない地域づくりに向け、耐震補強や河川改修、ダム建設、治山、砂防、地すべり対策等を進める。</u></p> <p>(5) <u>豊かな暮らしを支える産業社会の形成</u> 石川県産業革新戦略(平成17年3月策定)に基づき、<u>産学・産業間の連携による新産業の創造や次世代型企業の育成を図る。産業人材の総合的な育成・確保を図る。戦略的企業誘致の推進を図る。</u> 九谷焼、加賀友禅等の伝統産業の振興を図る。 食の安全・安心や環境等に配慮しながら、低コスト・高品質の良質米や園芸作物等の産地づくりを推進する。</p>